



## 国民健康保険証の使用 正しくできていますか？

問 町民税務課 国保年金係 ☎77-3913

医療機関を受診するとき、保険証を正しく使用しないと自己負担額が一時多くなったり、保険が利用できなかったりと都合が生じる場合があります。使用前に必ずご確認ください。

### 確認ポイント

- 有効期間内の保険証ですか？  
有効期限を経過した保険証は使用できません。新しい保険証の交付を受けてください。
- 社会保険に加入していませんか？

社会保険に加入した場合、国保資格の喪失手続きが必要になります。社会保険に加入後、社会保険証がすぐに交付されないからといって国保の保険証を使用してしまうと、保険分を返還していただくこととなります。社会保険に加入した場合は、14日以内に喪失手続きを行ってください（国保資格は社会保険加入時にさかのぼって喪失されます）。

○交通事故や第三者からの受傷ではありませんか？  
交通事故など、第三者から傷病を受けて国民健康保険を利用して受診する際には届け出が必要になります。医療機関を受診する前に

国保年金係へご相談ください。

○仕事上の病気やけがではありませんか？

労災保険の対象となるため、国民健康保険は使用できません。

○高額療養費の申請はお済みですか？

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請をして認められると高額療養費が支給されます。該当する方には通知が送付されます。申請には領収書が必要になりますので、確定申告などで領収書を使用される方はご注意ください。

### 確定申告は忘れずに!!

国保税の算定や、高齢者の医療の負担割合、高額療養費の自己負担限度額などは申告情報をもとに決定されます。所得の申告は必ず行ってください。

※収入がない方であなたの扶養にもなっていない方は、住民税の申告が必要になります。



## 年金額を満額に近づけるために 「追納」をおすすめします！

問 町民税務課 国保年金係 ☎77-3912

保険料免除、納付猶予の承認を受けた期間で10年以内の期間は、さかのぼって保険料を納めること（追納）ができます。納付書の発行依頼は、年金事務所までお願いします。

追納することによって、免除・納付猶予を受けずに保険料を納めていた方と同じように年金額が計算され、老齢基礎年金を満額に近づけることができます。

ただし、免除・納付猶予を受けてから3年度目以降に追納すると、当時の保険料に加算金がつきますので、お早めに追納することをおすすめします。

平成26年3月末日までに追納する場合の1カ月分の保険料額

年度	全額免除 若年者 納付猶予 学生納付 特例	4分の1納付 (4分の3 免除)	半額納付 (半額免除)	4分の3納付 (4分の1 免除)
H15年度（10年度目）	14,860円	—	7,430円	—
H16年度（9年度目）	14,640円	—	7,320円	—
H17年度（8年度目）	14,690円	—	7,350円	—
H18年度（7年度目）	14,750円	11,050円	7,370円	3,680円
H19年度（6年度目）	14,780円	11,080円	7,390円	3,690円
H20年度（5年度目）	14,890円	11,170円	7,440円	3,720円
H21年度（4年度目）	14,970円	11,220円	7,480円	3,740円
H22年度（3年度目）	15,240円	11,420円	7,620円	3,800円
H23年度（2年度目）	15,020円	11,260円	7,510円	3,750円
H24年度（1年度目）	14,980円	11,230円	7,490円	3,740円

注) 追納は、古い年月の分から順に納めることになっています。

問合せ ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

# 平成26年産タケノコを出荷するために 検査や手続きが必要です

☎ まちづくり課 農政係 ☎ 77 - 3917

平成26年産のタケノコを出荷するためには次の手続きが必要となります。

## ○各生産者に行っていただくこと

タケノコの出荷・販売を予定している生産者は、次の手順によりタケノコ出荷可能生産者証明書を取得する必要があります。

### 手順

1. 町へ申請書を提出。
2. 町の放射性物質検査器を使用してサンプリング検査を実施。
3. 検査結果が50Bq/kgの場合、町より出荷可能生産者証明書を発行。

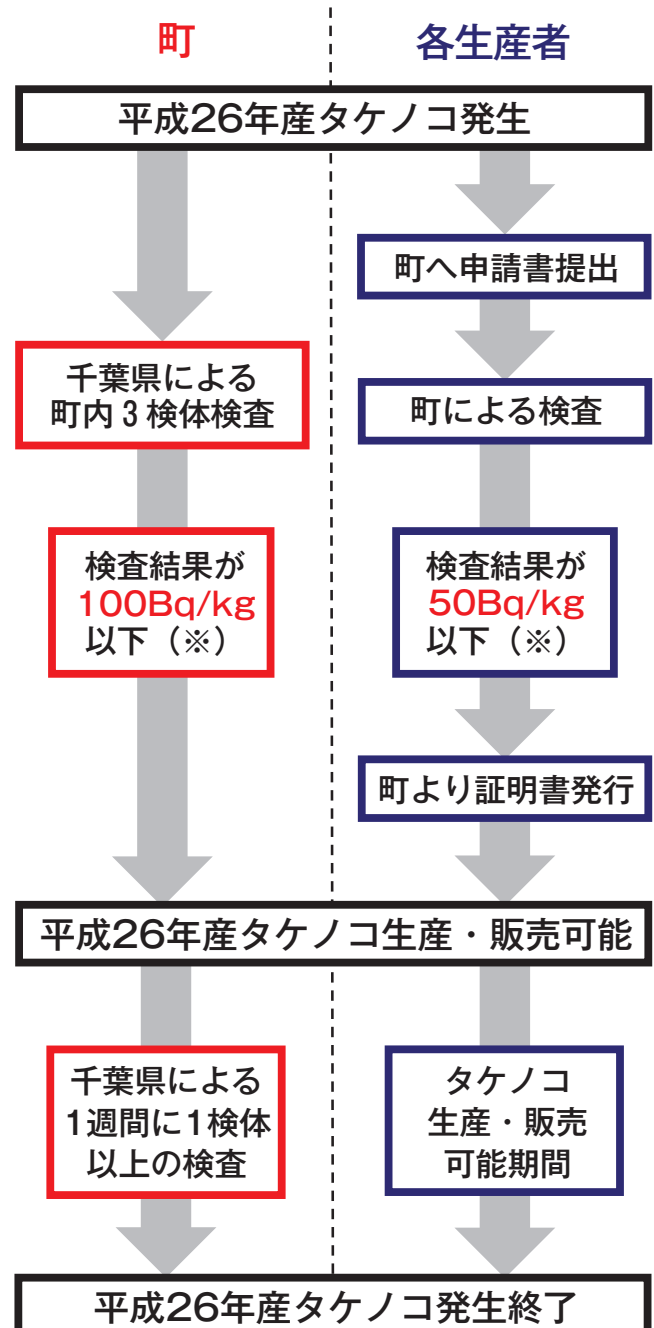
## ○町として行うこと

町としてタケノコ出荷可能とするために、次の検査を実施します。

1. 千葉県による町内3検体以上の出荷前検査を実施。
2. 出荷可能期間中、千葉県による1週間1検体以上の検査を実施。



## 平成26年産タケノコ 出荷・販売までの流れ



(※) 検査に使用する機器が違うため、出荷可能とするための基準値が異なる。